

词语的岁时记 10月的季语

在10月,凉凉的露水降到草木上,不仅是早晚,即便是白天也感到皮肤凉丝丝的。正值这秋天的季节,一片清澈的蓝天,把这明朗的蓝天称作“秋高气爽”,也称作“天高马肥的秋天”。

在这秋天的蓝天里,能看到小小的白云块或者几乎没有浓淡的白云片聚集在一起。这些云称作“鱼鳞状卷积云(译音:伊哇西古末)”,因为好像是以前使日本人餐桌丰富多彩的大众鱼沙丁鱼聚集在一起似的,所以就这么称呼。有的由于看上去好像是鱼鳞,就称作鱼鳞云,有的好像青花鱼的脊背,就称作青花鱼云。

另外,天气易变也是这个时期的特征。把这比喻为“男人心和秋天的天空一样”。本来是表现男人心易变,但是随着时代的推移,男女的位置换了,现在“女人心和秋天的天空一样”为人们所知。

ことばの歳時記 ～10月の季語～

10月は、草木に冷たい露が降り、朝晩だけでなく、昼間でも肌がひんやりとします。まさに秋本番のこの季節は、すがすがしい青空が広がり、この抜けるような青空を「秋晴れ」と言ったり、「天高く馬肥ゆる秋」と表現したりします。

その秋空に、小さな白雲の塊、または濃淡がほとんどないような雲の白片が集まっているのを見ることができます。これらは「鰯雲(いわしぐも)」で、かつて日本人の食卓をにぎわせた大衆魚である鰯が群れるようなさまをしているので、そう呼ばれています。魚のうろこのように見えるため、うろこ雲と呼ばれたり、鯖の背の模様に似ているのでさば雲と呼ばれたりもします。

また、お天気が変わりやすいのもこの時期の特徴です。これを例えたのが「男心と秋の空」。本来は、心変わりしやすい男心を表現していましたが、時代の流れとともに男女が入れ替わってしまい、今では「女心と秋の空」が一般的には知られています。